



平成29年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成29年2月14日

上場取引所 東

上場会社名 黒田精工株式会社

コード番号 7726 URL <http://www.kuroda-precision.co.jp/>

代表者 (役職名) 取締役社長

(氏名) 黒田 浩史

問合せ先責任者 (役職名) 経理部長

(氏名) 荻窪 康裕

TEL 044-555-3800

四半期報告書提出予定日 平成29年2月14日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年3月期第3四半期の連結業績(平成28年4月1日～平成28年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第3四半期	9,632	△1.6	19	—	△13	—	△30	—
28年3月期第3四半期	9,785	0.4	△44	—	107	—	△13	—

(注)包括利益 29年3月期第3四半期 100百万円 (—%) 28年3月期第3四半期 △101百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円銭	円銭
29年3月期第3四半期	△1.09	—
28年3月期第3四半期	△0.48	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	%	百万円	%			円銭	
29年3月期第3四半期	17,314		7,851		44.6		275.17	
28年3月期	17,201		7,779		44.4		272.26	

(参考)自己資本 29年3月期第3四半期 7,722百万円 28年3月期 7,640百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
28年3月期	—	—	—	1.00	1.00
29年3月期	—	—	—	—	—
29年3月期(予想)	—	—	—	2.00	2.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成29年3月期の連結業績予想(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円銭	
通期	13,600	1.3	120	32.1	90	△66.7	40	—	1.42	

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

29年3月期3Q	28,100,000 株	28年3月期	28,100,000 株
----------	--------------	--------	--------------

② 期末自己株式数

29年3月期3Q	37,592 株	28年3月期	36,913 株
----------	----------	--------	----------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

29年3月期3Q	28,062,864 株	28年3月期3Q	28,063,780 株
----------	--------------	----------	--------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付資料2ページ「業績予想などの将来予想情報に関する説明」をご欄下さい。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更	3
(4) 追加情報	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等	3
4. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における経済状況は、国内景気に回復の兆しがある一方で、世界的には英国のEU離脱問題をはじめ、米国の大統領選の結果を受けた今後の政策懸念により、景気の先行きが不透明な状況で推移しました。

こうした状況下、当社グループの受注高は、当第3四半期対前四半期27%増と大きく伸び10,166百万円（前年同期比352百万円、3.6%増）となりましたが、売上への貢献は遅れることから売上高は、9,632百万円（前年同期比△152百万円、1.6%減）となりました。

利益面に関しては、単体は堅調に推移した一方、欧米を中心とした海外子会社の売上が低迷する中で販売管理費の抑制等により営業利益は黒字化したものの、為替差損58百万円計上の影響により経常損失13百万円（前年同期は経常利益107百万円）、親会社株主に帰属する四半期純損失30百万円（前年同期は親会社株主に帰属する四半期純損失13百万円）の結果となりました。

セグメントの業績は以下のとおりです。

なお、下記セグメントの売上高は、セグメント間の内部売上高を含めて表示しております。

○駆動システム

当セグメントでは、主要顧客である半導体・液晶市場からの受注が回復傾向となり受注高は、4,386百万円（前年同期比87百万円、2.0%増）と増加しましたが、当四半期後半からの受注回復となったため売上貢献には至らず、売上高4,322百万円（前年同期比△271百万円、5.9%減）、営業利益159百万円（前年同期比△162百万円、50.5%減）と減収・減益結果となりました。

○金型システム

当セグメントでは、車載モーターの受注に加え、産業機械からの受注も順調に推移し、受注高は2,921百万円（前年同期比520百万円、21.7%増）、売上高は2,489百万円（前年同期比85百万円、3.6%増）となりました。売上の増加に加えて、低迷する海外子会社で取り組んでいる構造改革の推進により営業損失40百万円（前年同期は営業損失217百万円）と大幅な損失の圧縮に努めました。なお、平成28年12月にお知らせしましたGlue FASTECモーターコアのプロジェクトにつきましては、計画どおり順調に推移しております。

○機工・計測システム

当セグメントでは、工作機械の受注が低迷し受注高は2,954百万円（前年同期比△272百万円、8.4%減）となったものの受注残の消化により売上高は2,919百万円（前年同期比17百万円、0.6%増）と堅調に推移し、営業利益15百万円（前年同期比11百万円、317.6%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の総資産は17,314百万円となり、前連結会計年度末と比較して112百万円増加しました。これはたな卸資産の増加等により流動資産が187百万円増加し、固定資産が74百万円減少したことによるものです。

負債合計額は9,462百万円となり前連結会計年度末と比較して40百万円増加しました。これは仕入債務の増加を主因として流動負債が58百万円増加し、固定負債が17百万円減少したことによるものです。

また、当第3四半期連結会計期間末の純資産は7,851百万円となり、前連結会計年度末と比較して71百万円増加しました。これは株主資本合計が59百万円減少しましたが、その他有価証券評価差額金が235百万円増加し、為替換算調整勘定が95百万円減少したこと等によりその他の包括利益累計額合計が140百万円増加したことによるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成29年3月期の通期業績予想につきましては、高水準の受注残の状況等を総合的に勘案し前回公表（平成28年11月14日）の業績予想値を変更しておりません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

当第3四半期連結累計期間において、当社グループ（当社及び当社の関係会社）が営む事業の内容について、重要な変更はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更

（平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱いの適用）

法人税法の改正に伴い、「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」（実務対応報告第32号 平成28年6月17日）を第1四半期連結会計期間から適用し、平成28年4月1日以後に取得した建物附属設備及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しております。

この結果、当第3四半期連結累計期間の営業利益、経常損失及び税金等調整前四半期純損失に与える影響は軽微であります。

(4) 追加情報

（繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針の適用）

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」（企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日）を第1四半期連結会計期間から適用しております。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成28年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,335,303	2,284,091
受取手形及び売掛金	2,534,091	2,596,078
電子記録債権	—	15,703
商品及び製品	657,109	680,603
仕掛品	1,366,367	1,456,166
原材料及び貯蔵品	575,194	664,829
その他	395,656	354,717
貸倒引当金	△2,006	△3,267
流動資産合計	7,861,716	8,048,923
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	2,434,356	2,327,503
土地	1,846,297	1,846,297
その他(純額)	1,380,308	1,279,672
有形固定資産合計	5,660,962	5,453,472
無形固定資産		
のれん	1,097,359	1,011,047
その他	331,674	302,981
無形固定資産合計	1,429,034	1,314,028
投資その他の資産		
投資有価証券	1,554,825	1,882,476
その他	696,474	616,606
貸倒引当金	△1,376	△1,402
投資その他の資産合計	2,249,924	2,497,680
固定資産合計	9,339,921	9,265,182
資産合計	17,201,637	17,314,105

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成28年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,944,898	1,102,846
電子記録債務	288,496	1,359,971
短期借入金	1,873,507	1,832,872
未払法人税等	36,823	35,051
賞与引当金	130,877	76,347
その他	810,553	736,091
流動負債合計	5,085,157	5,143,181
固定負債		
長期借入金	1,566,783	1,617,838
役員退職慰労引当金	137,051	151,461
環境対策引当金	93,872	93,872
退職給付に係る負債	1,416,228	1,492,358
その他	1,123,066	963,960
固定負債合計	4,337,001	4,319,491
負債合計	9,422,159	9,462,672
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,875,000	1,875,000
資本剰余金	1,451,395	1,451,395
利益剰余金	2,677,997	2,619,228
自己株式	△8,001	△8,224
株主資本合計	5,996,391	5,937,400
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	479,305	715,117
土地再評価差額金	821,468	821,468
為替換算調整勘定	281,148	186,055
退職給付に係る調整累計額	62,227	62,067
その他の包括利益累計額合計	1,644,150	1,784,708
非支配株主持分	138,936	129,324
純資産合計	7,779,478	7,851,432
負債純資産合計	17,201,637	17,314,105

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)
売上高	9,785,205	9,632,306
売上原価	7,441,454	7,309,827
売上総利益	2,343,750	2,322,479
販売費及び一般管理費	2,387,888	2,303,433
営業利益又は営業損失(△)	△44,137	19,045
営業外収益		
持分法による投資利益	16,171	4,012
設備賃貸料	50,190	49,275
受取ロイヤリティー	70,455	35,173
助成金収入	—	34,735
為替差益	56,437	—
その他	113,562	64,107
営業外収益合計	306,818	187,304
営業外費用		
支払利息	60,051	49,920
為替差損	—	58,291
その他	95,564	111,565
営業外費用合計	155,615	219,777
経常利益又は経常損失(△)	107,065	△13,427
特別利益		
固定資産売却益	79	834
特別利益合計	79	834
特別損失		
固定資産売却損	36	—
固定資産除却損	286	192
クレーム対策関連費用	23,361	—
特別損失合計	23,685	192
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	83,460	△12,786
法人税、住民税及び事業税	56,396	17,050
法人税等調整額	61,421	3,672
法人税等合計	117,817	20,723
四半期純損失(△)	△34,357	△33,509
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△20,735	△2,806
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△13,621	△30,703

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年12月31日)
四半期純損失(△)	△34,357	△33,509
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	70,974	235,811
退職給付に係る調整額	△19,564	△160
為替換算調整勘定	△118,707	△101,898
その他の包括利益合計	△67,297	133,752
四半期包括利益	△101,655	100,242
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△62,706	109,854
非支配株主に係る四半期包括利益	△38,948	△9,611

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結損 益計算書計上 額 (注) 2
	駆動 システム	金型 システム	機工・計測 システム	計		
売上高						
外部顧客への売上高	4,543,077	2,403,182	2,838,944	9,785,205	—	9,785,205
セグメント間の内部売上高 又は振替高	50,671	—	62,733	113,405	△113,405	—
計	4,593,749	2,403,182	2,901,678	9,898,610	△113,405	9,785,205
セグメント利益又は損失(△)	322,205	△217,833	3,719	108,090	△152,228	△44,137

(注) 1 セグメント損失の調整額△152,228千円は、セグメント間取引消去△109,981千円と報告セグメントに帰属しない一般管理費△42,247千円であります。

2 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

II 当第3四半期連結累計期間(自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結損 益計算書計上 額 (注) 2
	駆動 システム	金型 システム	機工・計測 システム	計		
売上高						
外部顧客への売上高	4,276,147	2,470,210	2,885,949	9,632,306	—	9,632,306
セグメント間の内部売上高 又は振替高	46,247	18,962	33,223	98,433	△98,433	—
計	4,322,395	2,489,172	2,919,172	9,730,740	△98,433	9,632,306
セグメント利益又は損失(△)	159,404	△40,230	15,531	134,705	△115,659	19,045

(注) 1 セグメント損失の調整額△115,659千円は、セグメント間取引消去△91,301千円と報告セグメントに帰属しない一般管理費△24,357千円であります。

2 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。